

TASHIRO

NEWS LETTER 142

発行 田代雅恵美ピアノ教室

うちの教室は教材が多いと言われます。バーナムやハノン（テクニックの練習）、「スケール・カデンツ」、その他に教材が2冊か3冊。でも、バーナムやハノンは弾き方にパターンがあるので譜読みは難しくありません。スケール・カデンツは全調で音階を弾くのでソルフェージュにも通じ、教材を弾く上での大事な基礎練習にもなります。教材がお互いに作用し合って、気付かぬうちに子供達のソルフェージュ力と演奏上の基礎力をつけていると思っています。50曲合格シートを4種類作成しましたが、石坂翔大くんがトップバッターで3枚目に入ろうとしています！

夏季レッスン日程

7月

月	火	水	木	金	土
	1	★	★	4	5
7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19
★	22	23	24	25	26
28	29	30	31		

8月

月	火	水	木	金	土
				1	2
4	5	6	7	8	9
★	★	★	★	★	★
★	★	★	★	22	23
25	26	27	28	★	★

上記日程表の★以外がレッスン日です。

- ・夏休みのご予定がお決まりになり、レッスン日の変更をご希望の方は、呉々も早めにお申し出下さい。
- ・急な日にち、時間の変更はお受けできません。
- ・1ヶ月レッスンをお休みされる場合は、ご連絡を頂いていましたら、在籍料として、お月謝の半分だけお納め下されば結構です。

※レッスン室のテーブルにレッスン日程表をおいています。ステップアドバイザーの仕事が入った時にはレッスン日程の変更をお願いすることになりますので、どうぞよろしくお願い致します！

※レッスン時間の変更は長期休暇以外はお受けしておりませんのでご了承下さい。

“Passion of music” Japan 2025



メダルをかけた
舜くん



応援の侑永くん



3月30日（日）サントリーホールブルーローズにて開催された「国際若手音楽家コンクール」の入賞者コンサートに当教室から金子舜くんが出演。世界各国から選ばれた優秀なピアニスト達に混じって素晴らしい演奏をしました。朝早くホールでのリハーサルの時間を頂き、私も同行。それから午後の開演までの間、赤坂のレッスン室を借りレッスン。最後の最後まで海外のピアニスト達のように主張を持った演奏が出来るようにと磨きをかけました。ステージでは堂々と演奏する舜くんの演奏を聴きながらこの数ヶ月の彼のもがきを思い起こし、大きな成長に胸を熱くしました。応援に駆け付けて下さった吉田侑永くんとおばあちゃん、有難うございました！

20250531

ピティナ・ピアノステップ流山地区

6月28日（土）流山市生涯学習センター（流山エルズ）多目的ホールにて流山ステップが開催されます。

今回、教室からは13名が参加の予定です。

流山ステップは今回もまたステップコミュニケーションで5人のお友達に演奏を聴いた感想を書いて下さった方にご褒美を差し上げます！これはよその教室の生徒さんのお話ですが、流山ステップに参加してステップコミュニケーションでお手紙を何通も頂いた幼稚園児の初出演の生徒さんが「ステップが楽しかった。」とよそのステップに参加したらお手紙を一通も頂けずがっかりしたそうです。人に感想を伝えてもらって嬉しいですね。どうぞ、みなさんもステップコミュニケーションでお友達の輪を広げて下さい！

今回の流山ステップには継続400回表彰を超えた大人の方が参加されます。お医者さんをされながら毎週末にステップに参加されているそうで、ご自分でも「ステップ中毒ですね」と笑っていらっしゃいました。大いに刺激を頂きたいと思っています。

今回もトークコンサートが開催され、ピアニストは鳥居大輔先生です。（15:55-16:25予定）どうぞ、みなさん、お聴き下さいますようお願い致します！（無料です！）また、講評時にはQ & Aも行いますので、アドバイザーの先生にお尋ねしたい事を考えておいて下さいね！

前夜6月27日（金）18:00 から会場の準備を致します。お時間が取れる方はお手伝い頂けると助かります！よろしく願い致します♡

第49回ピティナ・ピアノコンペティション

今年も2月末にピティナピアノコンペティションの課題曲が発表されました。うちの教室からは海老原要（小2）がA1級、吉田侑永くん（小3）がB級、金子舜くん（小6）がC級に挑戦しています。金子舜くんは3月末のサントリーホールのステージが終わってから、周りの人たちに一ヶ月遅れてのスタート。それもC級です。ゴールデンウィークには、それぞれ参加する級は違いますが、弾き合い会をしました。久しぶりにあかり先生も参加。お母様方も一緒に自分の除いて6名に聴いて意見を頂く経験は良い刺激になりました。6月初めから本番ははじまっていますが、結果は次回のnewsletterでコンペ特集号としてお知らせ致します。





若き音楽家たちによる音の祭典

上田萌莉さんがこの春、東京藝術大学を卒業しました。彼女は本当にこの7年間よく学び、研鑽を積みました。最後の年に奨学金を頂いた京都青山音楽財団の第12回



奨学生成果披露演奏会がバロックザール京都青山記念館にて開催されました。萌莉さんは3月8日（土）にピアノソロとチューバの伴奏で、9日（日）には歌の伴奏で出演しました。彼女はしっかり自分でもがき、自分で聳え立つ壁を乗り越えて苦しみを喜びに変換させて大きな力をつけて来たのを私は目の当たりにして来ました。天晴れだと思います。今後もさらに飛躍すべく展望があるようですので、応援し続けたいと思っています！



上田萌莉 ピアノリサイタル

7月21日（祝：月）
代官山教会
開場 13:00 開演 13:30
一般 3,000円
学生 2,000円

今が旬の上田萌莉さんのリサイタルが代官山教会にて開催されます。演奏曲目はBeethovenのピアノソナタ第21番、私の大好きな「ワルトシュタイン」他、ラベル「夜のガスパール」よりオンディーヌ、リスト：巡礼の年第2年「イタリア」より「ダンテを読んでーソナタ風幻想曲」です。みなさまに見守られてお陰様でここまで歩んで来られたと思います。どうぞ、応援に行っておいて下さい！よろしくお願い致します。チケットはmeriueda.pf@gmail.comまで。

合格おめでとう！

梅 昌大さん 慶応義塾大学医学部
松永 偲歩さん 立教大学

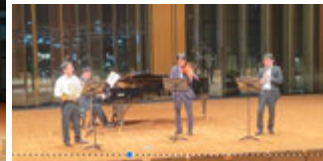


卒業生から嬉しい報告が今年も届きました！梅昌大くん、慶応義塾大学医学部、快挙です！素晴らしいです！将来、彼が医者になって活躍する姿を見るまでは絶対に元気でいようと思ったことでした。偲歩ちゃんもママのレッスンに明るい顔でついて来ての報告でした。みんな、頑張ってますねえ！「田代ピアノ教室の門下生は本当に頭がいい子が多いですね！」とよく言われます。私が勉強を教えた訳ではないので（笑）唯、言えることは、ピアノを通して時間の使い方を学んだ部分はありますね。

毎日のピアノの練習、勉強、部活、その他の時間的やりくり、計画性を培った面はあるでしょうか。

本当におめでとう♡

EN楽団結成一周年記念演奏会



教室のOB梅眞一朗さんが勤めるNEXCO東日本のEN楽団が結成一周年記念演奏会が4月21日（月）豊洲シビックセンターホールにて開催されました。ピアノソロ、アンサンブルと仕事を抱えながら活動しているみなさんが、本当に身体中で音楽を楽しんでいらっしゃる姿に触れて、つい「音学」になりそうな自分自身を反省しました。豊洲シビックセンターホールはステージの背面がガラス窓になっており、ステージの奥にレインボーブリッジが見える素敵なホールです。ピアノはFAZIOLI、イタリアのピアノです。梅眞一朗さんはモーツァルトの「ああ、お母さん、聞いて」による12の変奏曲（きらきら星変奏曲）をソロで演奏、他にも上写真のようにヴァイオリン、クラリネット、ホルンとアンサンブルをしていました。社会人となった現在もこういう活動が出来ることが嬉しく、また、彼にしか生み出せない豊かな響きを聴いていると昔彼がコンペに出た時の本選の表彰式で2位で呼ばれて、お母様と大喜びをした日のことが本当に昨日のことのように思い出されました。幸せな一日でした。

編集後記

2月の発表会に駆けつけて下さったかつての生徒、大西和歌さん、秋葉里緒、れいさん、遠藤伶奈さんのお母様方とランチをして来ました。



懐かしいお話は勿論、彼女たちの今のお話も聞けて、頼もしく思いました。それぞれが自分の道を見つけて、そこに向かってまっしぐらに進んでいる事、感動しました。今度は彼女たちとランチをしたいと思っています（笑）

3月30日のサントリーホールでの朝一番の舜くんのリハーサルの時、素晴らしい「月光ソナタ」の3楽章が聞こえて来ました。私は、舜くんたちの入賞者コンサートに出演する人のリハと思い込んでいましたが、プログラムに「月光」が載っていません。「??」。。。ところが！その日、大ホールでリサイタルをするジョージ・ハリオノ（2023年チャイコフスキーコンクール第2位）のプログラムに「月光ソナタ」が！！これにはびっくりしてしまいました。

さて孫の海老原要（小2）が母子分離の一環として昨年のコンペティションを受けたことは以前書きましたが、そ



のお陰で、少年野球チームに入団、1年生の最後には算数検定6級（小6程度）に合格！ピティナピアノコンペティション参加を皮切りに大きく飛躍した一年となったようです。「ピアノ」は自立の精神を養うのには絶大な効果がありますね！